

インテリアテイストから考える、 キッチンの色選び

インテリアカラーコーディネートを考えるときには、完成イメージを決めることが大切です。さまざまなインテリアテイストの中から、ここでは8タイプをご紹介します。キッチン空間づくりに役立てていただくために、各テイストに合うおすすめの扉カラーを、カラーコーディネーターの川島彩子先生（Plus Color 主宰）に選んでいただきました。※扉カラーはすべてCENTROでラインナップされているものです。

ナチュラル

自然のぬくもりが醸し出す
安心感のある雰囲気。



【色】 明るい色調でまとまりのある配色。
【デザイン】 シンプルでなめらか。
【素材】 コットンやリネンなどの天然素材中心。

おすすめの扉カラー



クチュールミディアム シャビーブラウン モカバーチ ナチュラルビーチ

北欧風

小物やアクセントで遊んで！
シンプルなのにおしゃれな空間。



【色】 スモーキーな色や明るい色が基調。アクセントに、鮮やかな色をプラス。
【デザイン】 シンプルな家具+デザイン性のある小物。
【素材】 木や布などの暖かみのある素材。

おすすめの扉カラー



マニッシュピアンコ マニッシュグレージュ シャビーホワイト シャビーモカ

クラシック

気品あふれる重厚感で
落ち着いた雰囲気が魅力。



【色】 落ち着いた色調でまとまりのある配色。
【デザイン】 格調高いスタイル。曲線や装飾の施されたデザイン。
【素材】 皮やベロアなどの重厚感のあるもの。

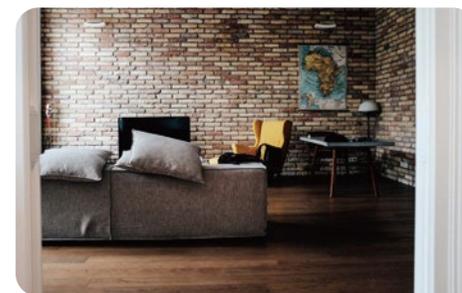
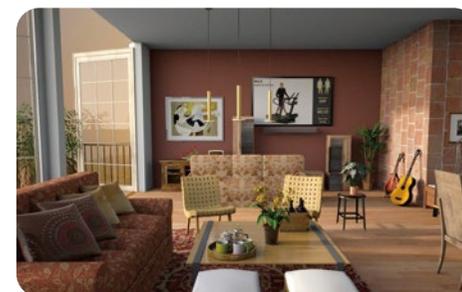
おすすめの扉カラー



クチュールミディアム タイガーアイブラック シャビーブラウン ダークバーチ

アメリカン

ヴィンテージの風合いが
ぬくもり感のあるクールさを。



【色】 色味を抑えた低明度色が基調。色味をプラスする場合も暗い色で。
【デザイン】 シンプルとヴィンテージの組み合わせ。武骨なイメージ。
【素材】 ヴィンテージ加工された木材やレンガ、金属など。

おすすめの扉カラー



クチュールダーク フェードウッドブラウン フェードウッドグレー シャビーダーク

カラーコーディネートでは、使う色を3色に決め、それぞれの面積比を考えるとまとまりやすくなります。右の表を参考に、色の配分を考えましょう。
色の組み合わせ方のコツなどについてもっと詳しく知りたい方は、クリナップ・キッチンタウン・東京で開催予定の「カラーコーディネートセミナー」にご参加ください。開催予定のセミナーの一覧はこちら! → <https://cleanup.jp/reform/special/event/>

バランスよく見せる配色の黄金比

色	ベースカラー (基調色)	アソートカラー (配合色)	アクセントカラー (強調色)
割合	70%	25%	5%
使われる場所	床・壁・天井などの色	大きな窓のカーテン、ラグ、ソファ等々の大きな家具など	クッションや花など

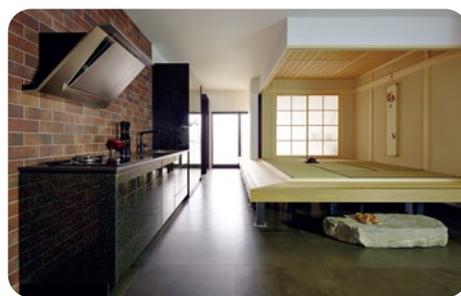
モダン

現代アートのような洗練されたインテリア。



和モダン

竹や和紙などの日本らしさで心む懐かしい雰囲気。



エレガント

暖色系の色味と繊細な素材が優雅な雰囲気を演出。



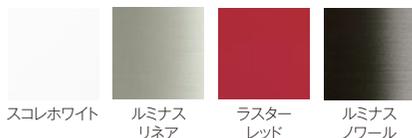
フレンチレトロ

アンティーク調の雰囲気が空間全体をやわらかい印象に。



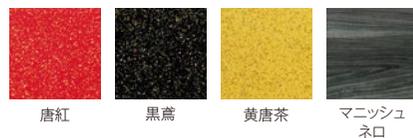
【色】 無彩色、色味を抑えた色が基調。アクセントに鮮やかな色。
【デザイン】 直線と曲線の組み合わせ。ユニークなデザイン。
【素材】 人工的な素材。金属・石・エナメルなど光沢感のある素材。

おすすめの扉カラー



【色】 落ち着いた深い色調で、まとまりのある配色。
【デザイン】 無駄を省いたシンプルなデザイン。格子など直線の要素を取り入れた現代的なデザイン。
【素材】 木目や竹、和紙など、日本で古くから親しまれている素材。

おすすめの扉カラー



【色】 明るくスモーキーな色調。赤〜赤紫色がメイン。
【デザイン】 曲線的、装飾的なデザイン。
【素材】 シルクやレースなどの上品で繊細なもの。

おすすめの扉カラー



【色】 明るくスモーキーな色調。
【デザイン】 アンティーク調。装飾的でラグジュアリーなイメージ。
【素材】 リネンやジャガードなどの経年劣化が楽しめるものやぬくもりを感じるもの。

おすすめの扉カラー

